

# 令和6年度通学路安全対策推進モデル地域研究事業の取組

宇和島市教育委員会

## 1 取組の目的

通学路の安全対策に取り組むことを目的に、児童を様々な危険から守るため、危険箇所の洗い出しや、児童自らが危険を学び、予測できるようになる取組を行いつつ、通学路危険箇所については、関係機関と連携して、PDCAサイクルによる対策を進め、また、通学路安全対策アドバイザーの指導の下、学校における交通安全教育の充実を図る。

## 2 宇和島市教育委員会における取組の内容

### (1) 宇和島市通学路安全対策連絡協議会（兼 実践委員会）の開催

ア 開催日 第1回 令和6年 7月 11日（木）

第2回 令和6年 11月 29日（金）

イ 開催場所 宇和島市役所 会議室

ウ 構成団体

宇和島市通学路安全対策連絡協議会

（道路管理者） 四国地方整備局大洲河川国道事務所宇和島国道出張所、  
南予地方局建設部（関係課）、宇和島市建設部（関係課）

（関係機関） 宇和島警察署、宇和島市学校安全研究委員会（学校代表）  
宇和島市教育委員会（関係課）

愛媛県教育委員会事務局（保健体育課）

南予教育事務所（地域教育推進課）

通学路安全対策アドバイザー

エ 内 容

第1回では連絡協議会・実践委員会の設置目的及び、拠点校の取組内容を含む全体の事業計画について共有し、事業に着手した。第2回では関係機関から市内通学路の危険箇所における対策の現況と今後の予定について情報共有を行った。また、拠点校における取組について報告した。



## (2) 関係機関との合同点検

市内各校から抽出した通学路危険箇所を関係機関へ共有し、対策を検討、実施した。

### 【危険箇所の対策・点検事例】

ア 横断歩道の設置（番城小学校区）

【対策前】



【対策後】



イ 現地点検の実施（三間小学校区）

警察署、自治会長の協力の下、平日の登校時間に併せて現地点検を行い、今後の対策方針について検討した。



## 3 拠点校（天神小学校）、協力校（城南中学校）における取組の内容

### (1) 交通安全教室の実施

ア 実施日 令和6年7月9日（火）

イ 対象 天神小学校 全校児童

ウ 内容

宇和島警察署による交通安全の講話  
（自転車の安全点検・乗り方、  
DVDの視聴）



(2) アドバイザーの出前講座、児童による危険箇所調査

ア 実施日 令和6年9月9日（月）

イ 対象 天神小学校 5年生児童

※ 見守り隊（地域ボランティア）も参加

ウ 内容

(ア) 通学路（交通）安全、危険箇所調査のポイントに関する講話

(イ) 通学路安全マップの作成に向けた危険箇所調査



(3) 通学路安全マップの作成・発表

ア 実施日 令和6年10月18日（金）

イ 対象 天神小学校 5年生児童

ウ 内容

(ア) 9月の危険箇所調査の結果を基に、4班に分かれた通学路安全マップの作成

(イ) アドバイザーからの助言を受けた安全マップのブラッシュアップ

(ウ) 各所で展示するための解説動画の撮影





危険箇所の対策・改善を推進できた。

## 5 今後の課題

拠点校の取組について、対象学年を限定し出前講座等を実施したが、全校的な交通安全教育を推進するための取組を検討したい。危険箇所の対策（ハード面）については、周辺環境等の問題から、対策が困難である箇所や対策に時間を要する箇所も多く存在するため、関係者と意見交換を行いながら、継続的に取組を実施したい。

天神小学校や他市町のモデル地域における取組と先進事例を参考に、学校や地域が主体的かつ持続的に学校安全の推進に取り組めるような組織体系の構築と情報提供を続けていきたい。